



広報

にしかつら

平成2年
11月号

No. 170



第12回文化祭出展作品

(菊の懸崖づくり 前田税太郎氏)

人のうごき

11月1日現在		
人口	4,471人	(+16)
男	2,190人	(+13)
女	2,281人	(+3)
世帯	1,174世帯	(+6)
()は、前月比です。		

広報170号によせて

西桂町長

榎田 康



広報にしから一七〇号発刊にあたり一言ごあいさつを申し上げます。今年の夏は大変な猛暑でしたが、十月に入り漸くしのぎ易くなり秋の収穫の時期となりました。水稲は平年作を上廻る収穫と聞いております。突如としておきました、中東の緊迫した情勢も石油原料の値上がり等、我が国の経済に及ぼす影響も大きいと思います。反面ドイツ統一、北朝鮮の国交回復の兆し等、明るいニュースも入っております。その中で町も日々発展している事はご同慶の至りです。人口も僅かながら増えて十一月一日現在四四七一人でございます。高齢化社会の中福祉の充実にこれからも力を入れてまいります。今年も後二ヶ月となりました。「天高く馬肥ゆる季節です。お互いにスポーツ等で体をきたえてゆとりある充実した日々でありたいと思います。町の皆様方の益々のご活躍とご健康をお祈りして挨拶と致します。

平成元年度 町財政決算状況

	(千円)	
	歳 入	歳 出
一 般 会 計	1,561,617	1,480,810
国 保 会 計	238,330	226,918
簡 水 会 計	39,796	32,829
老 保 会 計	119,829	114,822
グリーンセンター 事業特別会計	42,771	41,572

平成元年度決算につきましては、九月定例町議会に提出し一般会計、国民健康保険特別会計、簡易水道特別会計、老人保健法特別会計、三ッ峠グリーンセンター事業特別会計決算がともに認定されました。

西桂町長
榎田 康



西桂町議会 議長
新田 欣兵

議長就任挨拶

菊花開く好季節を迎え、町民の皆様には益々御健勝のことと衷心よりお喜び申し上げます。

六月定例会にて議員各位の御推挙により私は、西桂町議会議長に選任されました。もとより浅学非才、身に余る光栄であるとともに、その任務の重大さを痛感いたしております。

議会活動の日も浅い私でありませんが選任されました以上誠心誠意、民主的かつ公平な議会運営を推進してまいります覚悟であります。

今世界は、中近東の緊迫した状況の中で、軍備や経済問題の再考や、東西ドイツ統一による経済の影響、フィリッピン内乱の問題、北朝鮮と日本の国交回復の問題、日米の農産物自由化の問題等々二十一世紀へ向けて激しく揺れ動いております。

当町においても、観光開発や稲作転換、水資源の開発、環境問題、織物等農場産業の開発等々取組まなければならぬ問題が山積しています。

こうした重大な時期こそ町民、行政、議会が一体となって地域の特性を活かした西桂町づくりを推進すべきものと存じます。

私は、議員を代表し、町民の付託に答えるべく邁進致します。何卒皆様方の御指導と御鞭撻を賜りましたら西桂町の皆様の御健勝を心から御祈念申し上げ就任の挨拶といたします。

九月定例町議会 議会だより

条例

○老人医療費助成金支給条例の一部改正
支給制限をうける人の所得区分の改正しました。

補正予算

○一般会計第三号
補正額 九千二百九十六万三千円追加
総額 十四億五千二百十万六千円

内容 主なものは、地域づくり推進事業の追加補正約八千万円（繰出金二件約四千二百万円を含む。）、住宅建設・登山道整備・し尿処理場建設等の事業内容変更に伴う追加及び減額で約六百万円、公債費確定による追加約五百万円、ふるさと振興基金による自動車購入約二百万円等です。

○国民健康保険特別会計第二号

補正額 百十六万円減額
総額 一億九千七百十五万四千円

内容 人件費の更正で、財源についても税を約六百万円減額、繰越金約五百六十万円追加。

○簡易水道特別会計第一号

補正額 三千二百八十六万八千円追加
総額 七千九百九十三万二千元

内容 安定した水量を確保するため、水源地に新たに井戸を掘削する工事費約三千二百万円、尾尻地区配水管付設工事原材料費約百万円の追加補正。なお、財源については、地域づくり推

○三ツ峠グリーンセンター事業特別会計第一号

補正額 九百六十八万一千円追加
総額 四千八百三十一万三千円

内容 簡水会計同様、地域づくり推進事業による一般会計繰出金で各施設の修繕費、自動車を含む備品購入費を追加補正しました。

決算

- 平成元年度一般会計
- 国民健康保険特別会計
- 簡易水道特別会計
- 老人保健法特別会計
- 三ツ峠グリーンセンター事業特別会計

すべての会計（五会計）が認定されました。

宣言

○ゆとり創造宣言
ゆとりある社会の実現の一翼をになうため、議員提出議案として「ゆとり創造宣言」が原案可決されました。

第30回町民体育祭

種目別得点一覧表

種目	地区	倉見	柿園	本町	上町A	上町B	下暮地
1	ゲートボールリレー	2	4	5	6	1	3
2	アベック清掃競争	5	3	4	2	6	1
3	アベックUFOキャッチ	2	1	5	4	6	3
4	綱引き	0	3	3	0	0	3
小計		9	11	17	12	13	10
5	二人三脚ボーリング	1	3	5	6	2	4
6	ホールインワン	6	1	4	2	5	3
7	障害物競争	6	4	3	2	5	1
8	年齢別リレー	4	6	2	3	5	1
小計		17	14	14	13	17	9
総合得点		26	25	31	25	30	19
順位		3	5	1	4	2	6

チビッコリレー 男 1位下暮地 2位上町A 3位柿園 4位倉見 5位本町
6位上町B
女 1位本町 2位下暮地 3位上町A 4位上町B 5位柿園
6位倉見

教育委員会だより

町民体育祭も30回を数え十月七日町民グラウンドにおいて多数の町民の参加により盛大かつ、なごやかに競技が繰り広げられました。

開会式にさきだち、グリーンセンターより町民グラウンドまで5区間に分け町内スポーツ少年団員158名による炬火リレー

が行われ、沿道より多くの皆様よりご声援をいただきました。開会式では全員参加による風船上げ、鳩の放鳥もあり盛大に行われました。

成績は得点一覧表のとおりです。なお、運営等に多大なご協力を賜りました各区の区長さんをはじめ、区通安全協会・体育指導委員・婦人会・交には、大変ご苦勞様でした。

中学生大活躍!!

西桂中学校で対外的に活躍した事を報告します。
運動面では、八月七・八日には軟式庭球の関東大会が東京都府有明テニスコートで開かれ、山梨県代表として八名(伏見美香、小野智恵子、宮下恵理子、志村一美、渡辺すみ子、渡辺美幸、菅谷紀代子、宮下朝見)が出場し、一回戦で惜敗しましたが、沢山の勉強をさせていただきました。
八月八・九日には男子卓球・中学校チーム(永田透、加藤英樹、高尾和寿、小野利光、谷内康人、前田徳昭、高尾晋吾、橋山俊和)八名が山梨県代表として関東大会(千葉

英語指導講師着任

西桂中学校へ三人目の英語講師として、アメリカ合衆国セントルイスから男性の、テリー マクドネルさんが、九月七日より就任しました。小中学校の児童生徒に生の英語の発

西桂中で稲刈り

収穫の秋を迎え、中学校でも去る十月一日に稲刈りを行いました。三年生全員で勤労体験学習を経験しました。農業の苦勞と大切さを学習しました。この日は役場の川村龍雄さんのご好意で借り、六月四日に田植

音を教え又国際感覚を身につけるため、月水金曜日に西桂中学校に火木を秋山中学校に勤務して頂きます。又社会教育として英会話教室を毎週月曜日に十二月迄午後七時三十分よりYLO会館に於いて開校して居りますので御参加下さい。

えを行い、前田正樹さんをはじめ大勢の方々からのご指導とご協力を頂きながら終え脱穀後、学校では、収穫祭を行います。



テリー先生と稲刈りをする生徒

県)に出場し、一回戦で惜敗しましたが、大いなる成果がありました。
文化面でも活躍があり、九月三日に防犯弁論大会で地区代表となった三年生の小林有砂さんが、九月八日の県大会で優勝する快挙を遂げました。
九月十三日には読書感想文の審査があり、結果として三つの部内の支部代表を独占しました。(第一類 渡辺麻砂子、第二類 鶴田まりも、第三類 石田琢人)
九月二十日に交通安全弁論大会を実施、代表として出場した小野智恵子さんが地区で優勝、十月三十日の県大会に出場し、優勝しました。

渚ちゃん(平成元年6月19日生)
宮下鉄男・操さんの長女



おいらが大将



有沙ちゃん(昭和63年3月9日生)
雪菜ちゃん(平生2年1月28日生)
川村明弘・広美さんの長女・次女

おめでた。おくやみ

(四月〜九月 敬称略)

おめでた(出生)

倉見	川村	遠山	小川	渡部	小坪	宮下	榎園	宮下	関戸	渡辺	井上	渡辺	勝俣	本町	若林	菅谷	小川	上町	中沢	滝口	小林	小川	小宮
雪菜	恵美	貴史	結衣	竜太郎	由香莉	寛司	寛司	敬次	慶太	貴英	真理	七映	幸大	麻里加	明弘	恵子	恵子	さくら	祐太	貴大	敏明	敏明	下めぐみ
(父名)	明弘	和男	勝男	武弘	克至	文雄	文雄	博之	正芳	秀樹	秀樹	典夫	典夫	弘一	圭一	圭一	圭一	正明	欣二	正則	源太郎	謙二	長女
続柄	二女	三女	長女	長女	長女	二男	二男	三男	三男	三男	長女	長女	長女	二女	二女	二女	二女	五女	長男	長男	長男	長男	長女

下暮地

井上	郷田	権守	柴田	小侯	三枝
春乃	拓馬	早苗	智康	未帆	未帆
仁志	弘彦	保長	和夫	修治	修治
長女	二女	長男	長女	二女	二女

おしあわせに(結婚)

岩野	河野	重田	田辺	安藤	松原	白井	羽田	梶原	伊藤	船木	宮下	権守	平山	川村	高橋
正志	たかえ	恒雄	久枝	好章	好子	和仁	千春	日出男	元子	和進	和美	進子	啓子	東三	由紀子
柿園	大月市	柿園	富士吉田市	下暮地	富山県	上町	富士吉田市	下暮地	富士吉田市	大月市	上町	大月市	大月市	倉見	河口湖町

おくやみ(死亡)

高部	高橋	渡辺	杉本	仲神	天野
茂樹	美香	秀男	久美子	保	幸子
柿園	河口湖町	上町	秋山村	下暮地	富士吉田市
英男	和子	康弘	益義	邦夫	幸一
英男	和子	康弘	益義	邦夫	幸一